

ブロック畦畔ぎわ 残耕処理機

アゼクリン

AC-1

取扱説明書



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために、
ご使用前には必ず、取扱説明書をお読み下さい。
誤った使い方をすると事故を引き起こす恐れがあります。
お読みになった後も必ず製品とともに、保存して下さい。

もくじ

はじめに

- ・アゼクリーンの使用目的について P1
- ・ご使用前に P1
- ・安全に作業するために P2

1. 組立と取付方法 P3~4

2. 作業前の調節方法

- 1) スキ深さの調節 P5
- 2) スキ角度の調節 P5
- 3) バネ強さの調節 P5
- 4) 収納方法（土あぜ作業時） P6

3. 運転と作業のしかた

- 1) ブロック際へのトラクターの進入方法 P7
- 2) 最適作業状態 P8

4. 作業後の管理について

- 1) 清掃について P9
- 2) 管理方法について P9

はじめに

アゼクリーンAC-1はブロック・コンクリート畦畔専用のあぜぎわ処理機です。その他の作業に使用すると、トラクタ・アゼクリーンAC-1の故障の原因になりますのでご注意ください。。

アゼクリーンAC-1の使用目的について




アゼクリーンAC-1は、ロータリー耕うん作業と同時にブロック畦畔やコンクリート畦畔ぎわの残耕を処理することを目的とした作業機です。

使用目的以外の作業や改造などは、決しておこなわないでください。

使用目的以外の作業や改造をした場合は保証の対象になりませんので、ご注意下さい。

ご使用前に

- この取扱説明書はアゼクリーンAC-1の取扱方法と使用上の注意事項について記入してあります。 **ご使用前には必ず、この取扱説明書を理解するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき、最良の状態でご使用下さい。**
- お読みになった後も、**必ず製品とともに、保存して下さい。**
- 製品を貸したり、ゆずり渡される場合は、この取扱説明書を製品に添えて、お渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失、または損傷された場合は、速やかに当社、または、当社の特約店・販売店にご注文下さい。
なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承下さい。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、または お近くの特約店・販売店にご相談下さい。
- 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守り下さい。

 危険	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 警告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 注意	その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業するために」が記入してあります。
ご使用前に必ず、お読み下さい。

安全に作業をするために

ここに記入されている注意事項を守らないと、傷害や事故、機械の損傷が生じるおそれがあります。

●移動・ほ場出入り時の注意事項

⚠ 注意 トラクターにアゼクリーンAC-1をつけたまま公道は走行しないで下さい。
アゼクリーンAC-1は、構造上トラクター本体よりはみ出していて危険です。
《守らないと!》
対向車や、人、建物への接触事故をまねく恐れがあります。

⚠ 注意 反転するときは、ロータリーを下げた状態でゆっくりと行い、ロックピンを確実にピン穴に差し込み、固定したことを確認して下さい。
《守らないと!》
足元に落下し、ケガをする恐れがあります。

●ロータリー上昇時の注意項目

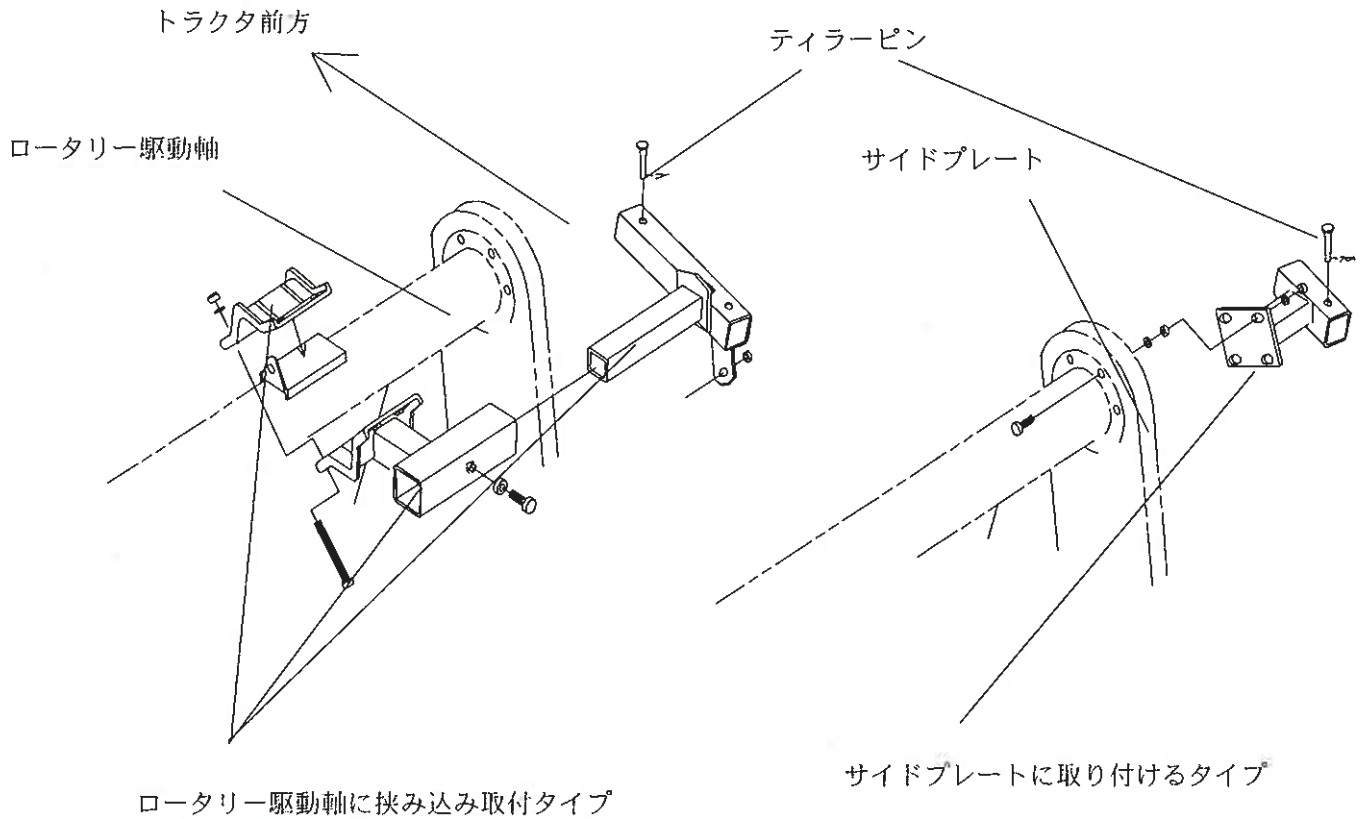
⚠ 注意 反転状態のとき、急にロータリーを上げると、運転者やキャビン、フェンダー等に当たる場合がありますので、ゆっくりとロータリーを上げ、干渉する場合はロータリーの上げ規制を行って下さい。
《守らないと!》
トラクターやアゼクリーンAC-1の破損をまねいたり、けがをする恐れがあります。

●ブロック際での注意項目

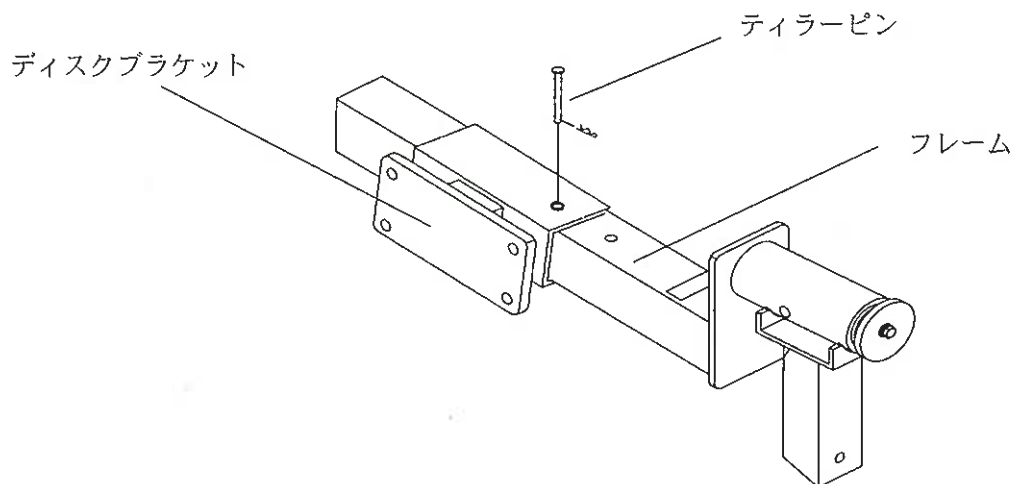
⚠ 注意 作業後、ブロック際でロータリーを上げる時は、周囲の安全を確認してから上げてください。
《守らないと!》
アゼクリーンAC-1が急に外に飛び出してくるので、けがをする恐れがあります。

1. 組立と取付方法

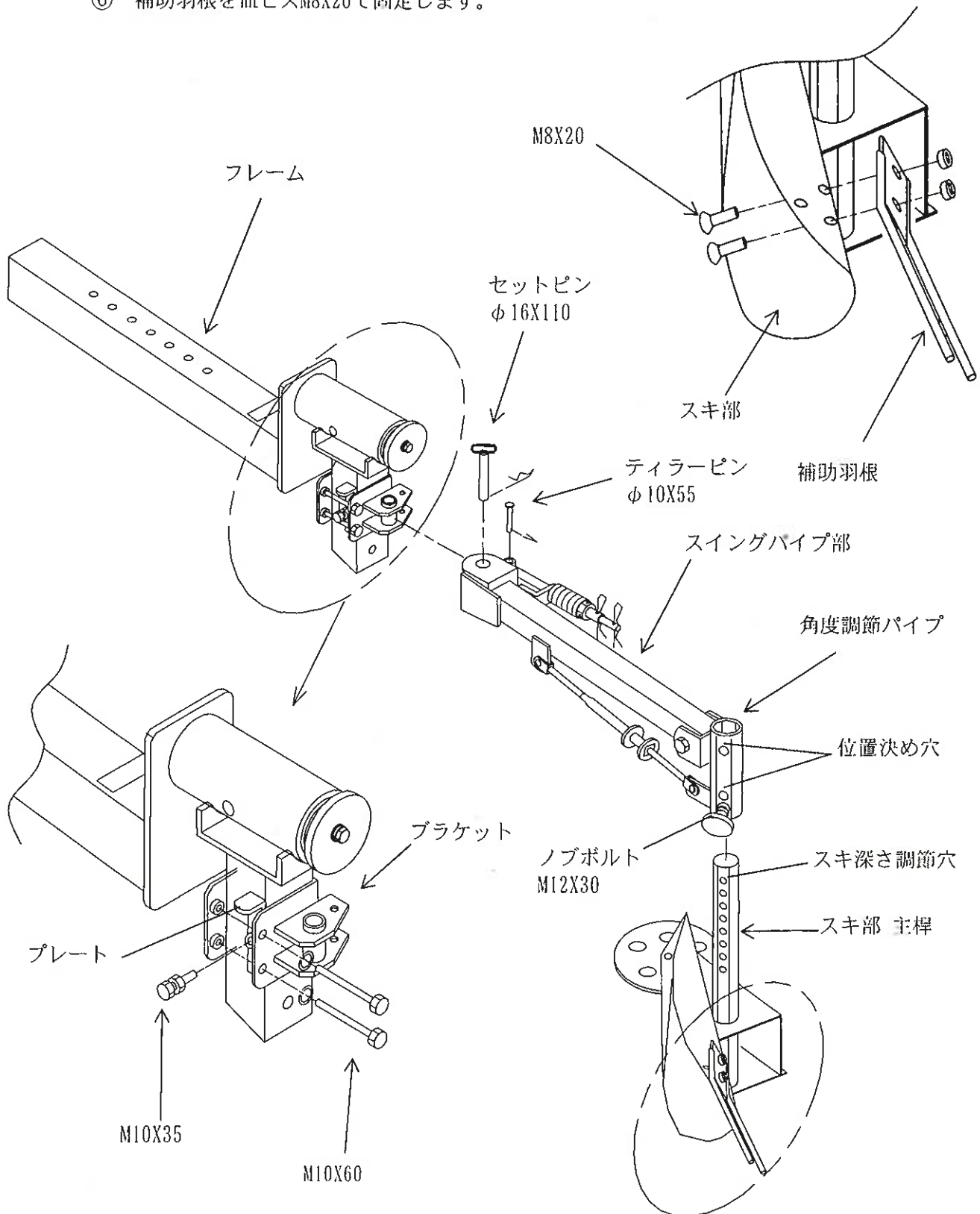
- ① ディスクブラケットをロータリー右側に取付ます。
この取付ブラケットには大きく分けて、2種類のものがあります。
- ・ロータリー駆動軸に挟み込むタイプのもの。
 - ・ロータリーのサイドプレートに取付けるタイプのもの。
- ※ロータリーの型式によってディスクブラケットの型式が変わるのをご了承ください。



- ② ディスクブラケットを取付た後。フレームを差込、ティラーピンで固定してください。



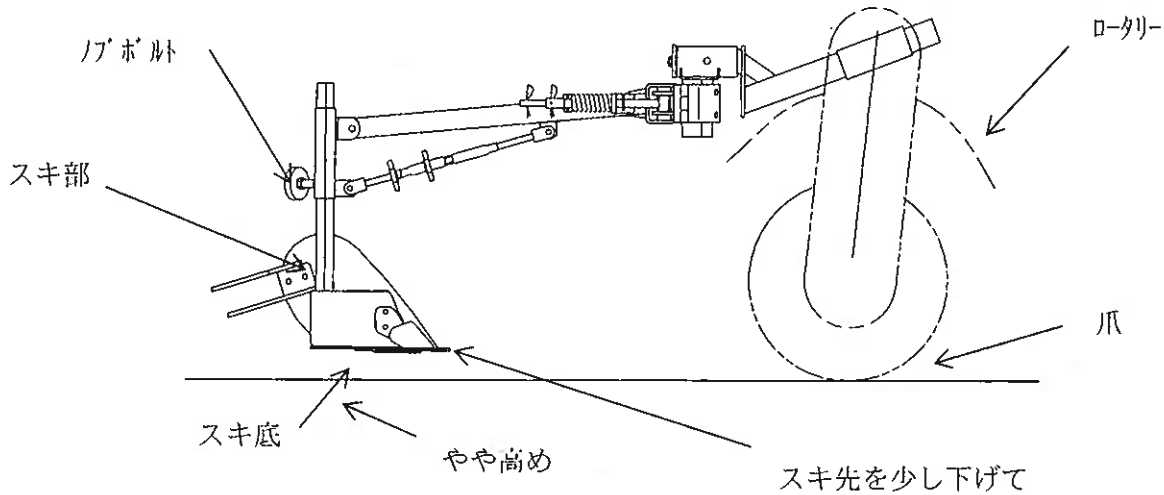
- ③ アゼクリーンのブラケットをフレームにはめ込み、M10X60とプレート（M10X35付）で固定します。
- ④ スイングパイプ部をブラケットにはめ込み、セットピン（φ16×110）・ティラーピン（φ10×55）で固定して下さい。
- ⑤ 角度調節パイプへスキ部の主桿を差し込み、角度調節パイプの位置決め穴にスキ深さ調節穴を合わせ、ノブボルトM12X30で固定します。
- ⑥ 補助羽根を皿ビスM8X20で固定します。



2. 作業前の調節方法

1) スキ深さの調節

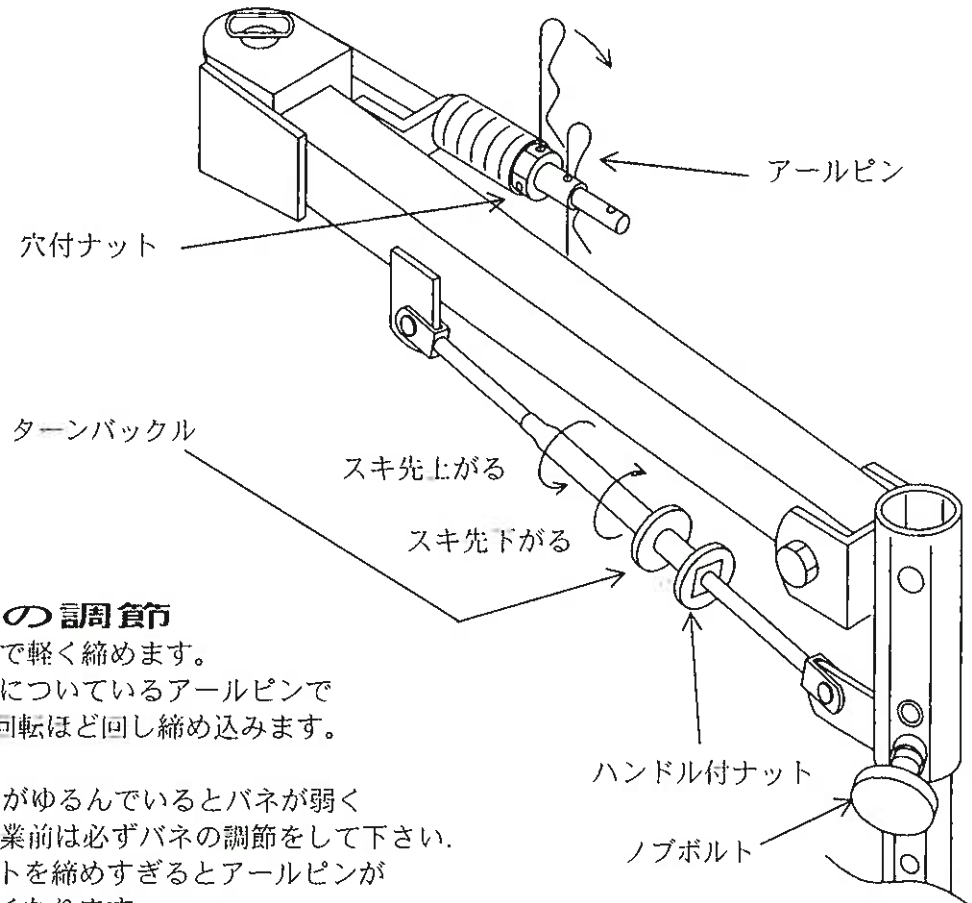
- ① ほ場に入る前に平地でロータリーをおろした状態でスキ底が地面よりやや高めになるようにセットして下さい。



2) スキ角度の調節

- ① ハンドル付ナットをゆるめ、スキ底が地面に水平になる様にターンバックルを回し調節して下さい。調節後ハンドル付ナットで固定して下さい。

- ② 調節 { スキ先が下がりすぎると→深くくい込みすぎて抵抗がかかりすぎ
スキ先が上がりすぎると→くい込みが悪く起こす深さがとれない



3) バネ強さの調節

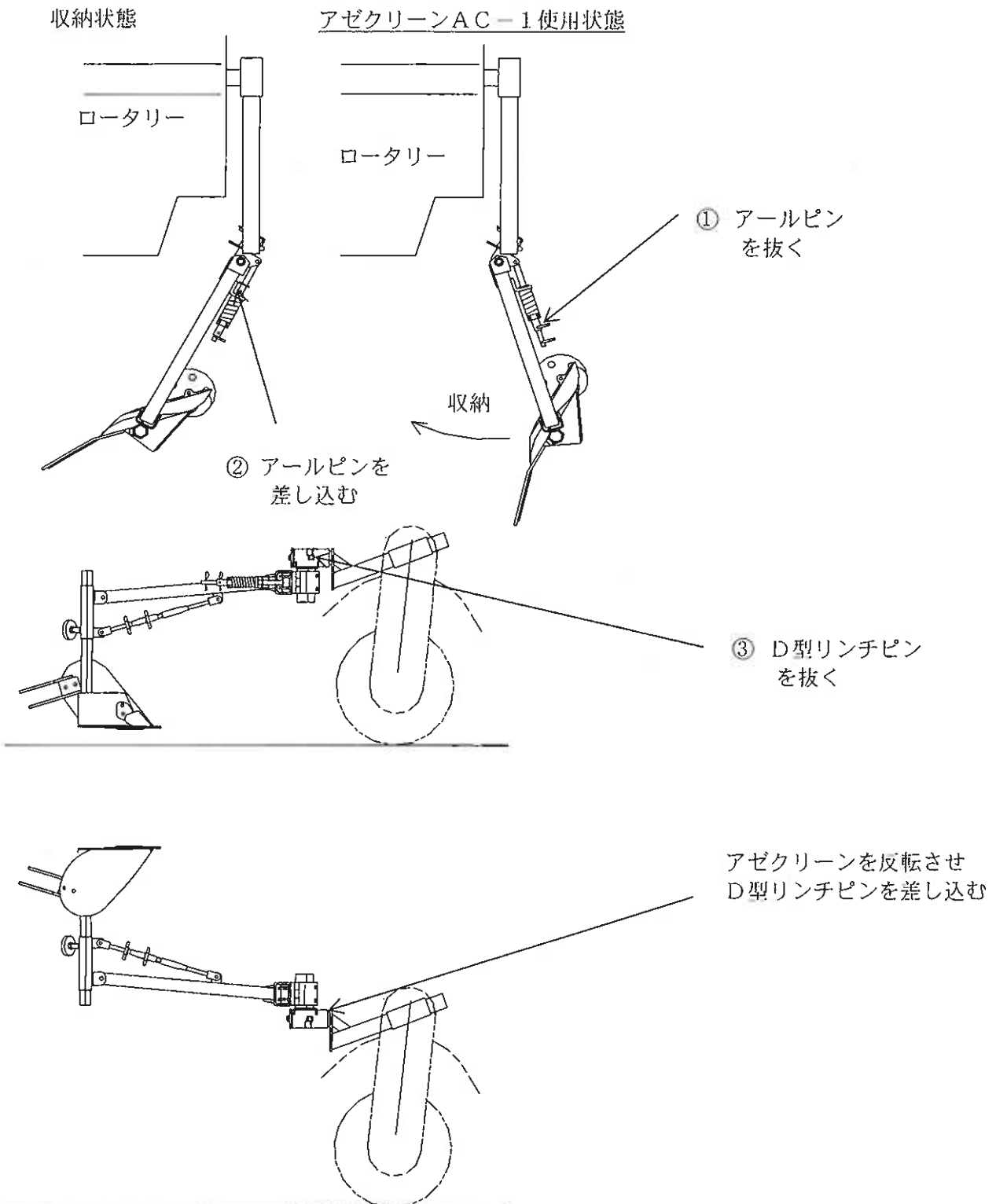
- ① 穴付ナットを手で軽く締めます。
② バネロッド後部についているアールピンで穴付ナットを半回転ほど回し締め込みます。

※ 穴付ナットがゆるんでいるとバネが弱くなるので作業前は必ずバネの調節をして下さい。穴付ナットを締めすぎるとアールピンが抜けにくくなります。

4) 収納方法及び、反転方法

ブロック・コンクリート畦畔以外で作業する場合はアゼクリーンAC-1を反転して下さい。
アゼクリーンAC-1を反転する場合はアゼクリーンAC-1を収納してから行って下さい。
※ 反転は機種によってできない場合があります。

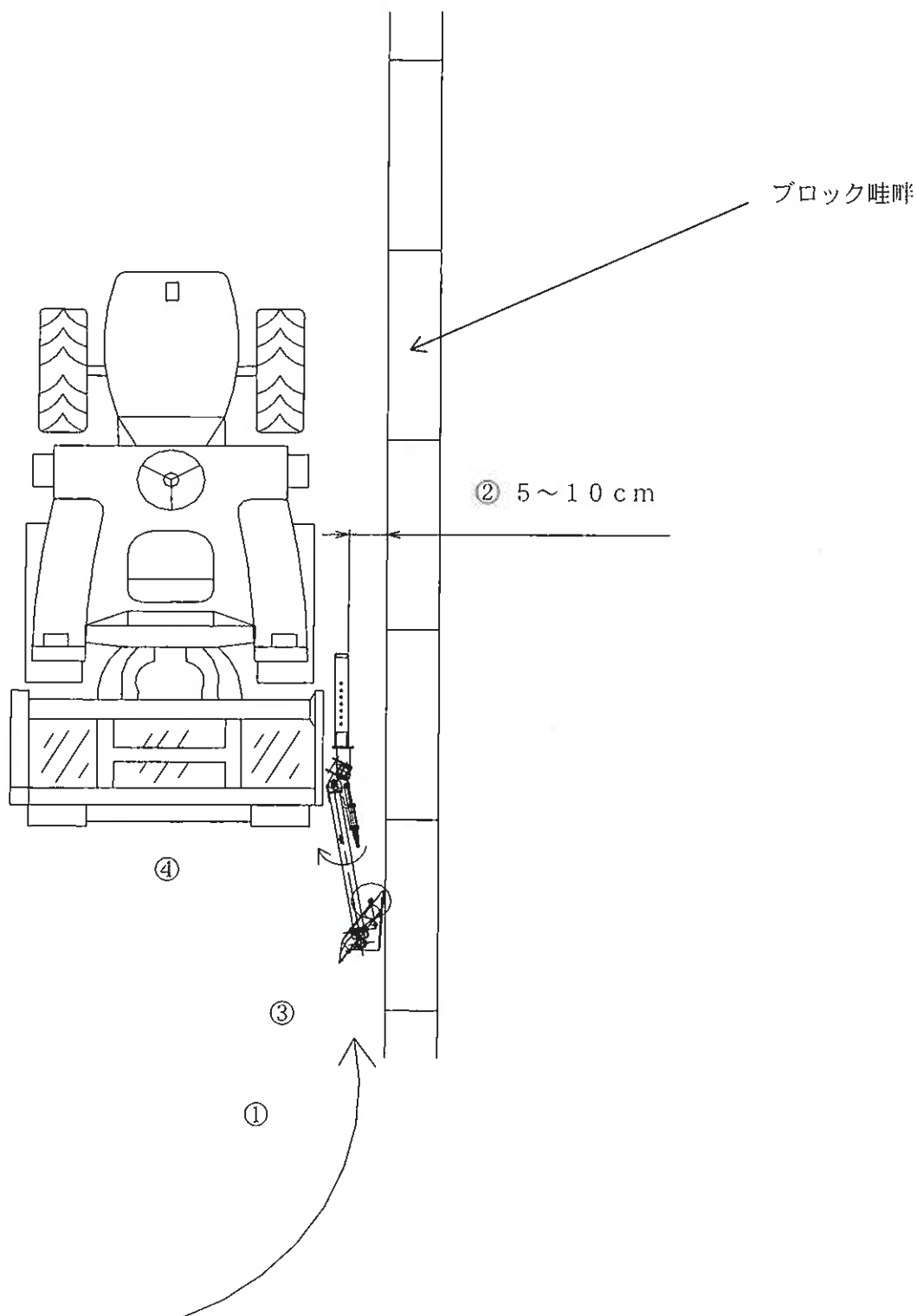
- ① 下図のアールピンを抜きます。
- ② アゼクリーンキットをロータリー側へ収納し、下図の穴にアールピンを差し込み固定します。
- ③ D型リンチピンを抜き、アゼクリーンを反転させます。
- ④ 反転させた後、D型リンチピンを差し込みます。



3. 運転と作業の仕方

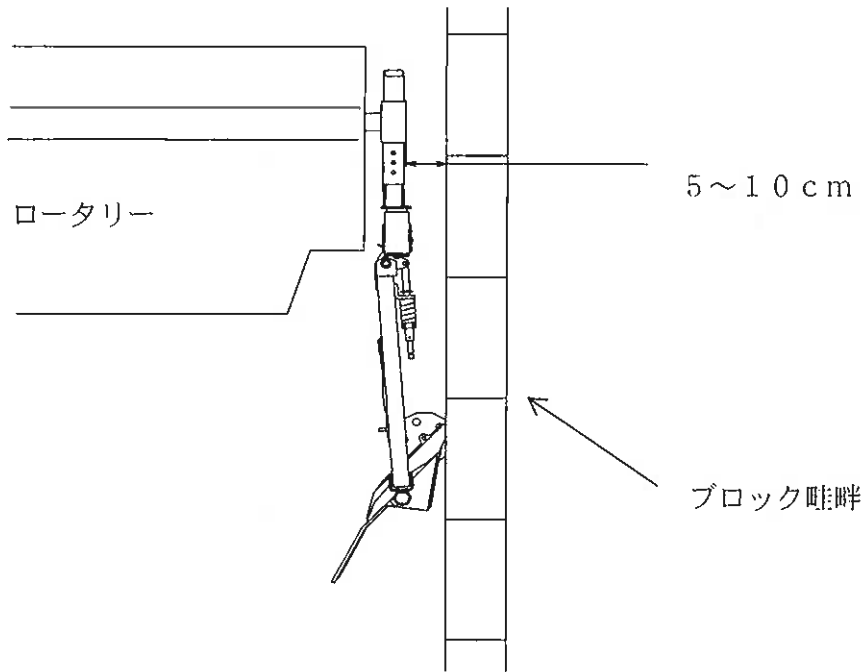
1) ブロック際へのトラクターの進入方法

- ① ほ場に入りトラクターを斜めから徐々にブロック際へ寄せていく。
- ② ディスクブラケットがブロックから5~10cm程度離れた位置を保つように前進する。
- ③ 1m程ロータリー耕運して進み、スキ深さ・スキ角度が適度かどうか確認する。
- ④ 作業を開始。ディスクブラケットがブロックから5~10cm程度離れた位置を保つように前進する。



2) 最適作業状態

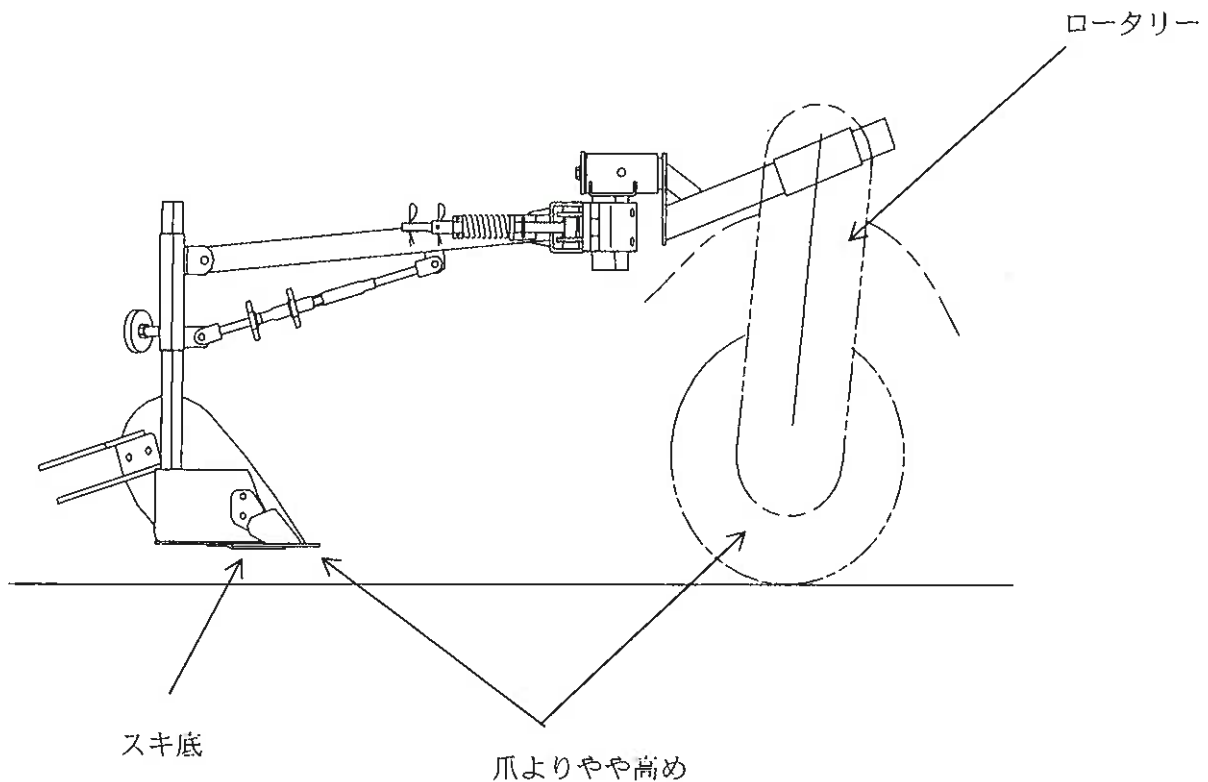
- ① ディスクがブロック耳から5～10cm程離れた位置が望ましいです。



注) ブロックから離れすぎると、残耕が残ります。
ブロックによりすぎると、土の流れが悪くなります。

- ② スキの角度はスキ底が地面に水平かスキ先がやや下がり気味が望ましいです。

- ③ スキ深さは、平地でロータリーをおろした状態でディスクとスキ底が、やや高めめの位置が望ましいです。



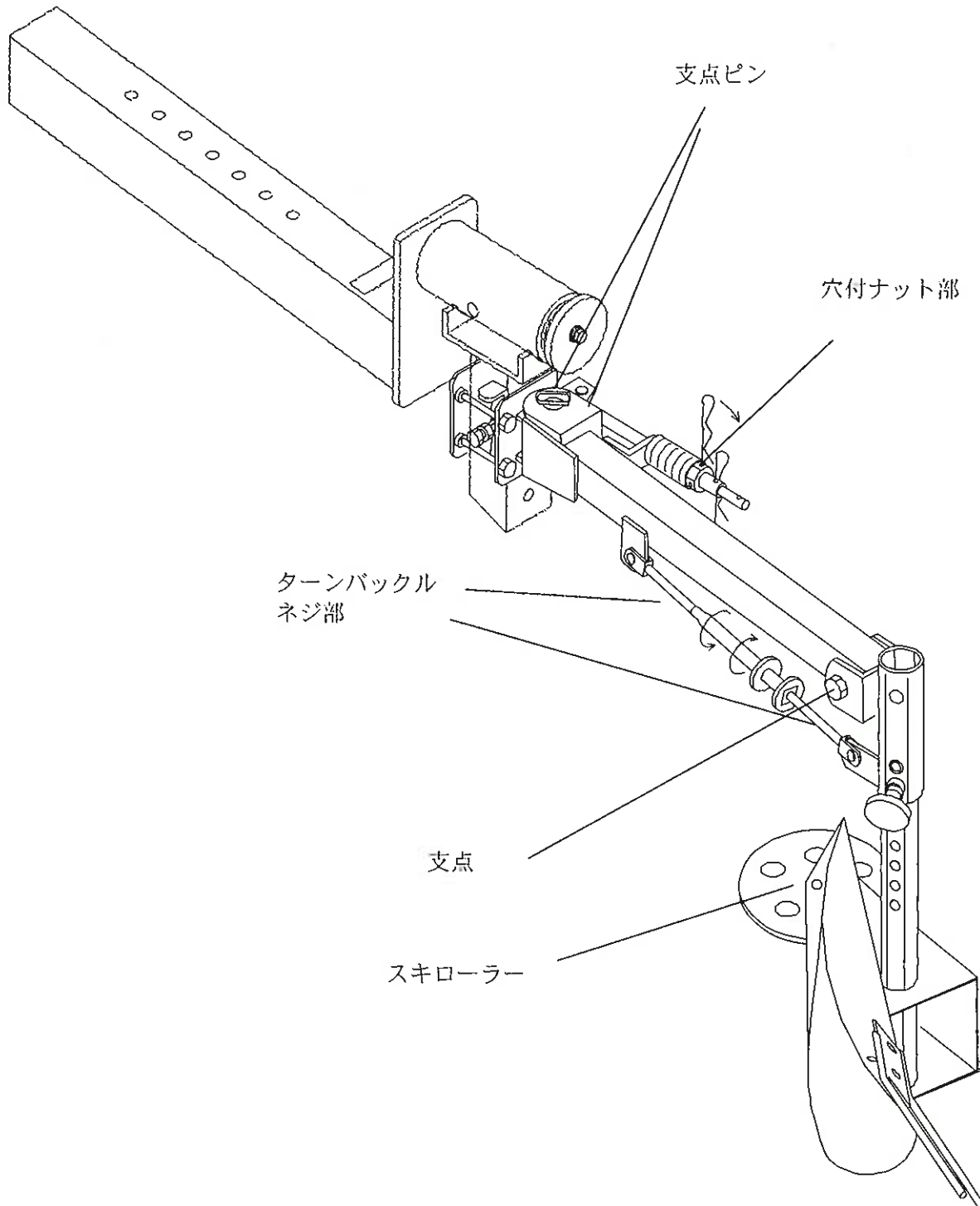
4. 作業後の管理について

1) 清掃について

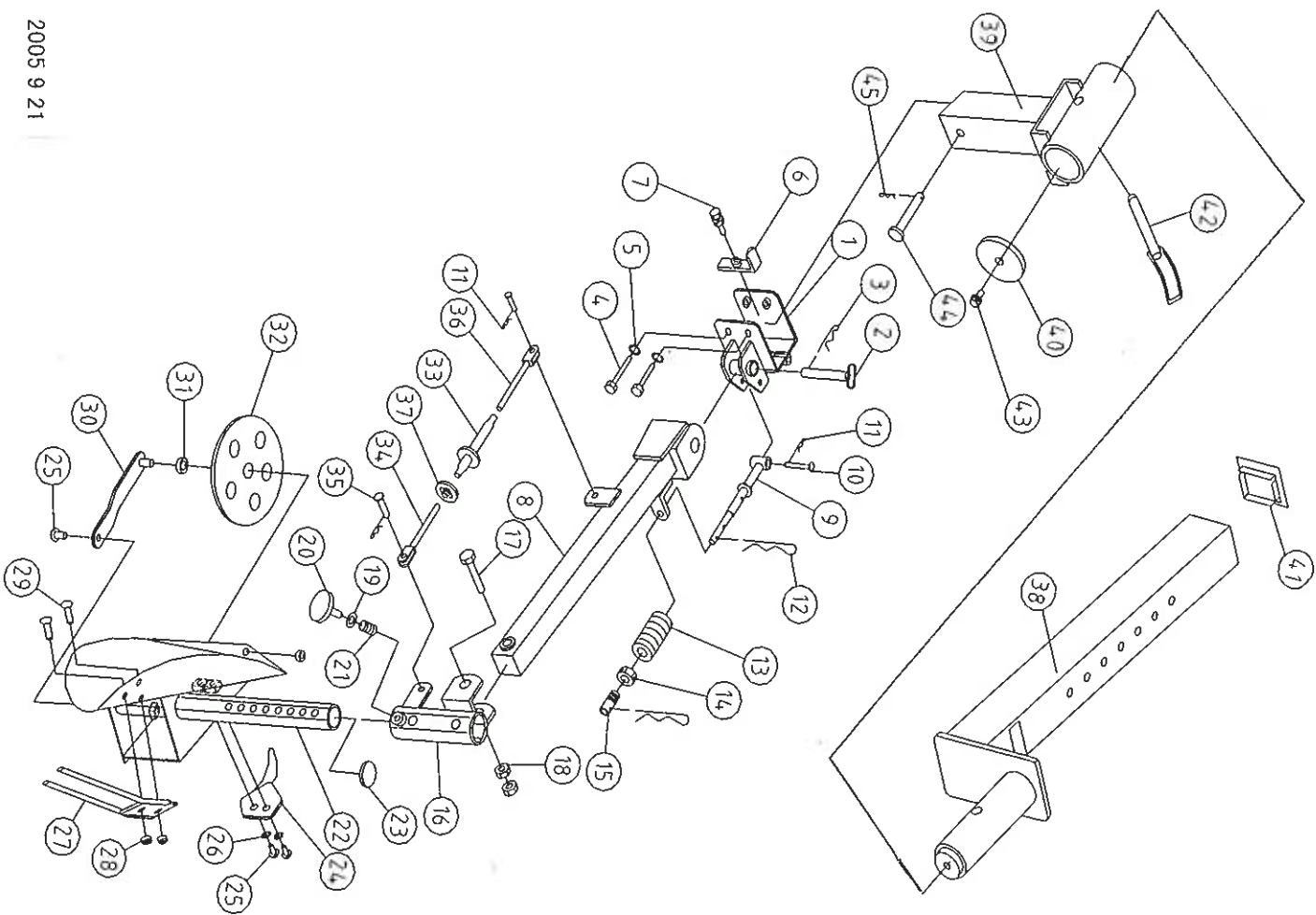
各部に付着している泥、土等を取り除き水洗いして下さい。

2) 管理方法について

下図の部分に注油をしてから保管して下さい。



アゼクリーン AC-1 部品表

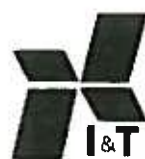


No	コード	名称	サイズ	個数	新規部品	備考
1	31515 01500	ラジエータCMP		1		
2	T3400 16110	セッティング	Φ16x110	1		
3	T2200 16000	フェルビニ	Φ16	1		
4	U0200 10060	中ホルム	M10X60	2		
5	T0200 10000	ハネ座金	M10	2		
6	31515 00800	プレート		1		R-1M 共用
7	U5600 10035	六角ホルム NT付	M10X35	1		
8	31515 01600	スリガムパイプ CMP		1		
9	31515 01700	ハネロフト CMP		1		
10	T3200 10055	フェラベーン	Φ10x55	1		
11	T2200 10000	フェルビニ	Φ10	3		
12	T2200 22000	フェルビニ 22	Φ22	2		
13	T8109 35080	強力ハネ	Φ35x80L	1		R-3 専用
14	31511 05600	穴付ナット	M20	1		
15	31511 05500	ハネ調節パイプ		1		
16	31515 01800	角度調節パイプ		1		
17	U0200 12085	中ホルム	M12X85	1		
18	U6000 12000	六角ナット	M12	2		
19	T0100 12000	平座金	M12	1		
20	U3300 12030	ワホルム(ロジカツキ)	M12X30	1		
21	T8100 15034	ニューサルハナ	1.6X34L	1		
22	31515 01900	スネ部		1		
23	S1100 03101	ゴムキャップ(ロジカツク)	31M/M	1		
24	31515 02000	カートCMP		1		
25	U2100 08016	トラスコナット	M8X16	3		
26	T0200 08000	ハネ座金	M8	2		
27	31515 00500	補助羽根		1		R-1M 共用
28	U6300 08000	スリツクナット	M8	3		
29	U2000 08020	血ネジ	M8X20	2		
30	31515 00700	ローラーパイプ		1		R-1M 逆共用
31	31510 02500	カラーA		1		R-1M 共用
32	31511 02600	スネローラー		1		R-1M 逆共用
33	31515 02100	ターレットバルブ CMP		1		
34	31515 02200	ターレットバルブ R CMP	M12X110 右ネジ	1		
35	T3300 10025	平頭ネジ	Φ10x25	2		
36	31515 02300	ターレットバルブ L CMP	M12X110 左ネジ	1		
37	21015 02100	バルブナット	M12	1		
38	31515 02600	プレートAAC		1		
39	31515 02700	パイプAC		1		
40	32632 01000	パイプスリット		1		
41	S1100 05000	ゴムキャップ	50M/メカタイプB	1		
42	T3700 12068	ロジカツク	Φ12x68	1		
43	U1600 10020	M10x20 SW・Pワッキ	Φ10x75	1		
44	T3300 10075	フェルビニ	Φ10	1		
45	T2200 10000	フェルビニ		1		

取扱説明書品番

31518 006M0

2005年 11月



株式会社 ジョーニシ

〒528-0037 滋賀県甲賀市水口町本綾野4番1号
TEL 0748 (62) 4110 (代表) FAX 0748 (62) 9054
<http://www.jonishi.co.jp>